



2020年11月6日

各 位

会 社 名：株式会社ベネッセホールディングス
代表者名：代表取締役社長 CEO 安達 保
(コード番号：9783 東証第一部)
問合せ先：経営管理本部長 増本 勝彦
(TEL：042-357-3656)

通期連結業績予想に関するお知らせ

2020年5月25日に公表いたしました「2020年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」において未定としておりました2021年3月期(2020年4月1日～2021年3月31日)の業績予想につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2021年3月期通期連結業績予想数値(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 —	百万円 —	百万円 —	百万円 —	円 銭 —
今回修正予想(B)	426,000	9,300	4,500	0	0.00
増減額(B-A)	—	—	—	—	
増減率(%)	—	—	—	—	
(ご参考)前期連結実績 (2020年3月期)	448,577	21,266	16,759	6,289	65.28

2. 公表の理由

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大により、合理的な算定が困難であったことから未定としておりましたが、現時点で入手可能な情報をもとに業績予想を算定しましたので、上記のとおり公表いたします。

3. 業績予想の前提条件

国内教育事業においては、新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言解除後、小中高校の休校が解除され、学習塾・英語教室事業の営業も再開しており、再度の学校休校や学習塾・英語

教室の営業自粛は見込んでおりません。グローバルこどもちゃれんじ事業においては、新型コロナウイルス感染症拡大予防による、国内と中国におけるコンサート事業等での減収を今後も引き続き見込んでおります。介護・保育事業においては、新規入居のご検討にあたって、新型コロナウイルス感染症による心理的影響や感染予防による制約が今後も残ることを見込んでおります。ベルリッツ事業においては、語学教育事業におけるランゲージセンターの稼働状況や ELS 事業（留学支援事業）における米国の大学キャンパスの閉鎖に伴う営業活動縮小といった、新型コロナウイルス感染症による事業影響が今後も継続すると見込んでおります。

なお、上記予想につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上